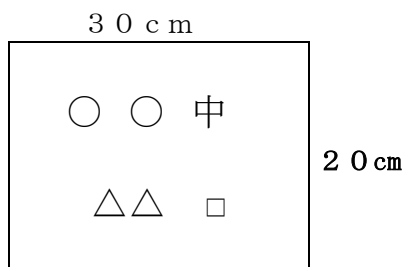


第66回近畿中学校総合体育大会バドミントン競技 大会参加心得

1. 監督・マネージャー・外部コーチについては、この大会が学校管理下の大会であることを認識し、その品位を守るために、服装を整えるとともに、選手の健康管理と掌握に努め、大会運営に協力すること。服装は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。チームユニフォーム・シャツ・ポロシャツ・ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチスタイル、バミューダ、ショーツ、スリッパとサンダルは禁止とする。（公認審判員規程第3条第5項(6)②）
2. 第1日目の団体戦、第2日目の個人戦の両日とも、開始式を行う。服装は正規の服装（ユニフォーム）が望ましい。
3. 団体戦の選手変更および監督・マネージャー・コーチの変更については、負傷・疾病などによる場合のみとし、監督会議開始前までに変更届によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。なお、追加は認めない。
4. 団体戦でベンチに入れるのは、申込書記載の監督・選手・マネージャー・外部コーチのみとする。
5. 個人戦でコーチ席に入れるのは、監督とマネージャー・外部コーチ・生徒のいずれか1名のみとする。ただし、監督は必ずコーチ席に着席すること（外部コーチのみは認めない）。試合が複数コートで同時進行の場合は、生徒2名は認める。なお、教員がベンチに入った場合は、生徒1名はただちに退場しなければならない。
6. 朝の公式練習の他、試合の前に3分間の練習を認める。シングルスの場合は、練習相手として1名入場できるものとする。（練習終了後、直ちに退場すること）
7. インプレーでない時にアドバイスできるのは、コーチ席着席者のみである。
フロアでの競技者による携帯電話を始めとするモバイル機器の使用及び撮影を禁止する。
8. 選手は背中に学校名と選手名の入ったゼッケンをつけること。ゼッケンは、縦20cm、横30cmの範囲内に、学校名（〇〇中）を上段に、名字を下段に黒か紺の色で書くこと又は印刷すること。同じチームに同姓が複数いる場合は、名前の頭文字を名字の横に小さく記入すること。



9. 競技中色付き着衣を使用する場合は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。上衣の裾は下衣の中に入れて競技するように努める。また、防汗や整髪のためにハチマキの使用を認めるが、体裁よく結ぶこと。
10. 競技中の給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得ること。容器については蓋付きのものとし、倒れてもこぼれないものを使用すること。
11. 試合球は 3 銘柄（ヨネックス・ニューオフィシャル、ゴーセン・ダイヤモンド、メトロレジャー・GX）を使用し、室温にあったものとする（同じ試合は同じ種類を使用）。
12. 競技会場内では健康上の理由から冷房（エアコン設備）を稼働する。
13. 応援は、中学生らしくまとまったものであること。